

# 各診療科推奨モデルコース

## 精神神経科医養成コース

モデルコースの研修順は一例で、実際の研修順は異なる場合があります。

必修内科

必修救急

選択必修

選択

1 年目												2 年目											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
精神科(院内) (選択 1・2)						内科						神経放射線科 (選択 3)			救急			小児精神 (選択 3)		選必 1		選必 2	
												地域医療(週1)											

### (コメント)

早めに精神科の基礎を身につけていただくために、1年目に一度精神科で研修して、精神科独特の文化にまず慣れていただくことが主眼となります。一方、精神科において必要な各科の知識を研修できるようなシステムになっています。

内科は、特に神経内科、代謝内分泌・糖尿病内科などを選択することをお勧めします。

また、神経放射線科は、東京にある国立精神神経センター病院で精神神経科を選択することも可能です。

最終的に、それぞれの研修医の先生が将来的にどのような専門性を持ちたいと考えていらっしゃるかを十分に考慮に入れ、スムーズに後期研修へ入れるようになっております。

本学以外の施設、例えば国立精神神経センター病院でも、本学出身の先輩が在籍しておりきめ細かく指導をさせていただきます。

安心して充実した精神科研修を受けることが可能なプログラムになっています。